

# 不易流行

～和賀組社長からのメッセージ～

VOL.110 (2025.5.27)

## 令和7年度スローガン 新たなるステージへの挑戦 ～和賀組さんで良かったと言われよう～

株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄

元サッカー日本代表監督で現在「株式会社今治、夢スポーツ代表取締役会長」の岡田武史氏の講演を聞く機会がありました。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、岡田氏は2014年に愛媛県今治市のFC今治のオーナーに就任しました。なぜ縁もゆかりも無かった今治でオーナーをすることになったのか理由の一端を聞くことができました。

2010年9月に開催されたU19仙台カップのブラジル対フランスの試合を観戦していた岡田氏はある事に驚きました。それは同点で迎えたハーフタイムでのこと、日本のチームであればすぐに監督・コーチのアドバイスや指示を聞くところですが、ピッチ上で選手同士が喧々諤々の議論をしていたのです。ブラジルは実績を上げられなければすぐに代表メンバーから外されるらしく、まさに真剣勝負で勝利の為に自分たちはどうプレーしなければならないかを選手が主体的に議論して決めていたのだそうです。このような主体性のあるクラブチームを作るのが夢となった岡田氏がターゲットにしたのが、大学時代の先輩がオーナーをしていたFC今治だったそうで、小さいチームなら一から始めることは比較的簡単と考えたそうです。

これは岡田メソッドとして紹介されておりますがWEBサイトには次のとおり紹介されております。「岡田メソッドとは、主体的にプレーできる自立した選手と自律したチームを育てることを目的としたサッカー指導の方法論の体系。まず16歳ぐらいまでにサッカーのプレーの原則である「プレーモデル」を浸透させる。(後略)今までは失敗しない方法を教えてきたがこれまでの常識が通用しない時代となっている。また一体感を作ろうと食事会をするようなことではなく、勝って一体感を達成する事が重要。岡田氏は2024年FC今治高校を開校、学園長に就任しました。学校名や岡田氏のキャリアからしてサッカー選手の養成校と思われるがちですがそうではなく、生徒一人ひとりが主体性を持ち、自分の「人間力」を磨く新しい学校作りです。

2023年今治里山スタジアムが完成しました。10年前には誰もが反対でよそ者有名人を冷やかに見ていました。土地代以外は行政に頼らず自前で42億集めたと話す岡田氏、最後に「地方創生で一番大事なのは住んでいる人がイキイキと幸せそうに生きているその姿、今治の人達も面白い街になるかもと思い始めていて、某雑誌で移住したい街一番になり、年間で人口が1,500人も増えているんですよ」と。聴講前はサッカーの話かと思いきや、街づくり・人づくりの一流プロの話でした。感動！

### 日本商工会議所 第140回通常会員総会 記念講演 講師

株式会社今治、夢スポーツ 代表取締役会長

おかだ たけし  
岡田 武史 様

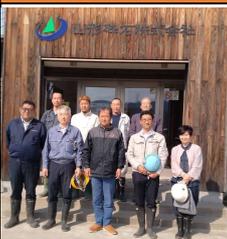


**<経歴>**  
 昭和31年8月 大阪府生まれ  
 昭和50年3月 大阪天王寺高等学校卒業  
 昭和55年3月 早稲田大学政治経済学部卒業  
 昭和55年4月 古河電気工業株式会社入社  
 平成6年3月 古河電気工業株式会社退社  
 現職 株式会社今治、夢スポーツ 代表取締役会長

**<著作・論文>**  
 『戦後日本』講談社  
 『岡田武史の考えるサッカー』小学館  
 『日本人を強くする』講談社  
 『勝負哲学』サンマーク出版  
 『岡田メソッド』英治出版

**<サッカー歴>**  
 昭和55年 日本代表選手(～昭和60年)  
 インターナショナルAマッチに2試合出場し、1得点。主な大会に第9回アジア大会、ロサンゼルス五輪予選、メキシコ杯予選など。  
 平成2年 現役引退。  
 平成9年10月 サッカー日本代表チーム監督(～平成10年7月)  
 平成19年3月 横浜F・マリノス監督就任  
 Jリーグ史上初3ステージ連続優勝(～平成16年6月)  
 平成19年12月 日本代表チーム監督就任  
 平成22年6月 2010年FIFAワールドカップ 南アフリカ大会ベスト16  
 平成20年11月 FIF今治オーナー就任  
 令和元年9月 日本サッカー協会入り  
 令和4年4月 公益財団法人日本サッカー協会前会長就任

#### 山形砕石訪問視察



4/21 成瀬砕石の役員・社員8名で青森県黒石市にある山形砕石(株)を訪問して参りました。成瀬砕石の約4倍の生産量の同社

はハイスピード代理店でもあり、規模・体制・システムも素晴らしく、大変参考になりました。



#### 社内施工技術発表会

5/9 第24回社内施工技術発表会が開催されました。12名の皆さんが発表され、最優秀賞には「湯沢駅前下水道工事」を担当した、土木部の加藤潤一課長代理が受賞しました。優秀賞には「稲庭バイパス舗装工事」の田中一樹君と「JR大沢跨線橋」の柴田龍司課長代理が受賞しました。おめでとうございます。



#### HySPEED 全国大会

5/23 東京雅叙園目黒で「第18回 HySPEED 全国大会」が開催されました。例年通り北海道・東北地区ではトップの座を得ましたが、全国順位については前年の3位から6位に落ちました。代理店各社様々な取り組みが紹介され、情報交換会も有意義なものとなりました。

HySPEEDネットワーク、夢はみんなの夢		
3位	有限会社カク	11位 株式会社ビッグハンズ
2位	グラウンド・ワークス株式会社	12位 株式会社福和
3位	株式会社宇佐美・工業	13位 株式会社アースフレンドカンパニー
4位	株式会社岩崎	14位 有限会社瑞本組
5位	有限会社平生工業	15位 株式会社井ノ原レーン興業
6位	株式会社和裕	16位 未建設株式会社
7位	株式会社吉田設備	17位 有限会社エスオーティ
8位	株式会社出雲探石	18位 白川建設株式会社
9位	株式会社ナラムラ	19位 藤川建設工業株式会社
10位	新部工業株式会社	20位 山形砕石株式会社